

令和4年
自己点検
及び
自己評価報告書

学校法人つくば文化学園
日本つくば国際語学院

自己点検・自己評価項目

実施責任者
日本つくば国際語学院
教務主任 杉本 和昭

評価基準

5:達成している 4:ほぼ達成している 3:どちらともいえない 2:取組を検討中 1:改善が必要

(1)教育理念・目的等

評価項目	評価
学校の理念・目標は定められているか	5
育成人材像・特色などが明確になっているか	4
理念に基づいた人材教育が行われているか	3
理念と教育目標が職員や生徒・保護者に周知されているか	3
現状と具体的な取り組み及び課題について	
本校の「日本語を楽しく学び、日本を好きになってもらう」という教育理念は教職員一同理解しており、新しく加わった教職員にも共有されている。入国緩和にともない、今年度は様々な国から多くの学生が入国してきた。学生たちが自国の文化・習慣に固辞することなく、本校の教育理念を理解してもらえよう学校全体で一層の努力が求められる。	

(2)学校運営

評価項目	評価
運営方針は定められ、職員に周知されていて実行しているか	4
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3
中長期的に学校の予算・収支計画は有効かつ妥当か	3
運営組織や意志決定機能が確立され、効率的なものになっているか	4
人事や賃金での処遇・職場環境の改善に関する制度は整備されているか	4
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
学校運営を客観的に評価し、維持向上させる機能は整備されているか	4
危機管理体制及び施設・設備は教育上の必要性和学生の安全確保に十分対応できる よう学校教育法に基づき整備されているか	5
現状と具体的な取り組み及び課題について	
日本後教育機関の告示基準をもとに、本部長が中心となり適切な運営を行っている。運営方針は本部長が本社と定期的に相談しながら策定をしている。危機管理体制については学生も急激に増加したため、避難訓練の実施、避難場所の掲示、連絡網の作成を行った。	

(3) 教職員

評価項目	評価
教育理念・目的が教職員間で共有されているか	5
教育目標を達成するための取り組みがされているか	4
教職員の評価を行っているか	4
職員の能力開発のための研修等が行われているか	4
現状と具体的な取り組み及び課題について	
教務主任と専任講師が中心となり、非常勤講師と連携しながら目標達成に日々取り組んでいる。定期的に教員会議と授業見学を行い、教職員評価と研修を実施し教育の質を保っている。また未経験の教員には、教務主任が研修を行い教育の質を保っている。	

(4) 教育活動

評価項目	評価
進学のためのカリキュラムや教育方法の工夫・開発が実践されているか	4
学習理解の到達度の確認はされていて成績評価は適切か	5
教育目標に適合した教材や機器が使用されているか	4
各種日本語試験の認定率向上のための指導体制は整っているか	4
目標に向け授業を行うことができる要件・資質を備えた教員を確保しているか	4
現状と具体的な取り組み及び課題について	
進学のために教務主任と専任講師が協力しカリキュラムを作成している。1つの教室に様々な目的、日本語力の差、異なる習慣を持つ学習者が混在しているため、学生1人1人に合った教育活動を行うのは容易ではない。ただ、学生の学習理解度は教務・事務で把握しており、必要に応じて授業以外に学生面談や補講等を実施し、目標達成に向けてのサポートを行っている。また、授業の他に JLPT 各種対策も実施している。	

(5) 学生支援

評価項目	評価
進学に関する体制は整備され、有効に機能しているか	4
学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	4
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
学生寮、学生の生活環境への支援は行われているか	5
経費支弁者や、個人で学生を紹介してくれた人と適切に連携しているか	3
卒業生への支援体制はあるか	-
現状と具体的な取り組み及び課題について	
進学に関しては外部の進学説明会への参加や、オリエンテーションで学生指導を行い、その情報	

も学校全体で共有している。しかし、学生の急激な増加にともない、全ての学生に対して十分な支援が行われているかという点、そうとは言えない。主に出席率、生活のルール、アルバイト関連など基本的なものを中心に再度説明し、理解が得られるよう努める必要がある。健康管理においては校内で健康診断を実施。経済的支援としては、学費の支払い猶予計画の作成や個別面談を重ねるなどして対応している。尚、卒業生への支援体制は考えていない。

(6) 学生募集と受け入れ

評価項目	評価
学生の受け入れ方針は定まっているか	4
学生募集活動は適切に行われているか	4
学生募集活動において、教育成果は正しく伝えられているか	4
入学選考は、適正かつ公平は基準に基づき行われているか	4
学生定員設定は適正及び在籍者数になっているか	4
現状と具体的な取り組み及び課題について	
学生の受け入れについて、これまでの受け入れ実績をもとに、対象国を限定。おおまかな方針は職員会議で決め、国によっては条件を厳しくするなどした。よりよい学生の獲得をすべく、今回から新たに国ごとに担当を決め、募集活動を行った。それに関する検証は来年の自己点検にて報告する。	

(7) 在籍管理と生活指導

評価項目	評価
学生の生活指導責任者及び入管事務担当者が特定され、学生に周知されているか	5
我が国の法令を遵守させるための指導は行われているか	5
学生が母国と日本の文化の違いを理解するための指導やアドバイスが行われているか	4
入国・在留関係の管理や指導と支援が適切に行われているか	3
常に学生の最新情報を把握しているか	2
現状と具体的な取り組み及び課題について	
入国緩和にともない学生も増えたため、例年以上にオリエンテーションの回数を増やし、対応した。事務と教務が共同で生活指導をはじめとする様々な注意事項を説明し、学生管理を行っている。また、警察講話を実施し、日本の法律を始め交通ルールや生活全般に関する指導も行っているが、全ての学生の管理が十分できているとは言えない。学生の最新情報に関しても、状況が二転三転するため、把握しきれないケースも出ている。	

(8) 安全・危機管理

評価項目	評価
------	----

施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
感染症発生防止・発生時の措置を定めているか	2
防災に対する体制は整備されているか	3
災害時に対する避難訓練を定期的実施しているか	4
災害時の避難経路、方法、場所を定めているか	3
現状と具体的な取り組み及び課題について	
<p>防災に対する備えは十分でない。幸いにも今年度は自然災害も少なく、立地に恵まれているため問題は発生しなかった。避難訓練を実施し、災害時の避難場所の確認、また自宅から避難場所までのルートを確認し、災害に備え備品の購入と災害発生時の職員の役割をまとめた。新型コロナウイルスに感染した学生もほとんどおらず、感染症の対応も概ね問題ない。</p>	

(9) 財務

評 価 項 目	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	5
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	5
財務について会計監査が適切に行われているか	5
財務情報公開の体制整備はできているか	5
現状と具体的な取り組み及び課題について	
<p>財務関連については母体である学校法人ホームページ上に公開し、適切に管理・公開している。</p>	

(10) 法令等の遵守

評 価 項 目	評価
法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	5
個人情報に関し、その保護のための対策が取られているか	5
自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	5
自己点検・自己評価結果を公開しているか	5
現状と具体的な取り組み及び課題について	
<p>法務省と入国管理局の運営基準をもとに、適正な運営を行った結果、今年度も適正校になることができた。個人情報の取り扱いには職員会議などで十分注意するよう確認している。自己点検・自己評価の公開に関してはホームページ上で公開している。</p>	

(11) 社会貢献

評 価 項 目	評価
学生の教育資源や施設を活用した社会貢献に努めているか	2
学生のボランティア活動を奨励・支援に努めているか	2
現状と具体的な取り組み及び課題について	

社会貢献やボランティア活動が重要なことではあるが、学生も学業とアルバイトを並行する人がほとんどである。教職員もこのような活動に時間をかけられるほどの余裕はなく、開校以来なかなか改善できずにいる項目である。

(12) 総括

新型コロナウイルスの影響で、これまで多くの学生が入国できずにいたが、ようやく入国出来た。もっとも、入国に際して様々な手続きや対応が求められ、現場が混乱したことも多々あったが、ようやく従来の日本語学校の状態に戻りつつあるといえよう。授業も対面となり、行事も予定通り行われるなど、昨年のような厳しい状況からは脱した。一方、海外によっては危険な状況で、今後の見通しが不透明な国もある。

依然としてコロナ禍であることを認識し、学生一人一人に対して、きめ細やかな対応が求められる。日本語教育機関としては、引き続き適切な在籍管理と次の進学に向けた対応を行うことが重要である。今までのように進学だけでなく、就職をはじめとする様々なニーズに応えられるかが課題であると考ええる。

日本社会にとって、少子高齢化が迫っている現在、外国人との共生を模索する最初の入口となる場所が日本語学校であるということを肝に銘じる必要があるだろう。